

住道中学校だより

No. 3

平成31年4月19日

大東市立住道中学校

校長 岩藤 雅実

電話 072 (872) 7351

ありがとう

誰とでも話せるようになろう

— 3年生 修学旅行民泊メンバー決め—



民泊グループの相談中

うれしくて泣いてしまった話を紹介します。3年生は終学旅行の取り組みが始まっています。2年生の終わりから平和学習についてしっかり勉強し、3年生になって、民泊（沖縄の民家さんに生徒が6人前後に分かれて宿泊します）するときのメンバー決めをしていたときの事です。教室に入ると、「修学旅行をきっかけに今まで話したことのない人とも仲良くなれるチャンスかも」「誰とでも仲良くしたい。」「誰とでも仲良くなれるクラスになりたいから、あみだくじでメンバー決めよう」などの声がバンバン聞こえてきました。学級委員がみんなの目を見ながら、しっかりまとめている姿も印象的でした。読者の皆さん。これは素晴らしいことなんです。なかなかこうはいかないです。自分のことだけでなく、全員のことを考えて相談し合うという雰囲気。すべてのクラスで男女がそれぞれ輪になって、柔らかい表情で相談していました。そんな生徒たちの様子を見ていて、恥ずかしながら、嗚咽（おえつ）しながら、泣いてしまいました。うれしいじゃありませんか。「みんなで楽しい旅行にしよう。」「全員が寂しくないように考えよう。」こんな声を聞いて、うれしくならない方がおかしいです。それで、調子に乗って、3年生の5クラスを二度回ってしまいました。素晴らしい。

眼科検診・役員立候補・リーダー研 素晴らしい

4月16日朝礼 校長の言葉

おはようございます。今日は三つほめさせていただきます。

まず、この前の眼科検診のときの事です。実は、急な患者さんが来て、お医者様が遅れて来られました。でも、待っているクラスの人たちは騒ぎもせず、落ち着いて受診しました。そして、最後のクラスまで静かに検診を受けていたと、保健室の先生が校長に言ってくれました。この当たり前のことができていることがうれしいのです。素晴らしい。

もう一つ、これがまた、特別うれしいことです。新しいクラスになり、どのクラスでも学級委員やその他の委員を決めています。班長さんや教科係りも決めていることでしょう。私が教室を回っているときにも、「先生、ぼく（私）、〇〇委員やります。」という声を聞いたし、何人もの先生が学級だよりや直接校長に、こんなうれしいことがありましたと、いろいろな委員や係りに積極的に立候補する人が多いことを言ってくれました。住中はがんばることが恥ずかしくない学校です。それをこのメンバーでさっそく、証明してくれました。もう一度言います。住中はがんばることが恥ずかしくない学校です。素晴らしい。

最後はこの前の日曜日、生徒会役員の人たちと2、3年の学級委員の代表の人たちが集まって

朝から晩まで、住中をどうしたらもっと良くなるのか、考えてくれました。私はたった20分かいませんでしたが、参加した生徒の皆さや先生たちの本気さに大感動しました。皆さんも知っておいてほしいと思い、紹介しました。その中では心の境界線という言葉も聞こえました。素晴らしいですね。みんな、ありがとう。

4月19日は住道中創立記念日

昭和24年4月19日住道町大字灰塚に住道町立学校が誕生しました。71年目を迎えます。昭和28年には住道町大字三箇（現在の地）に転居し、現在に至ります。卒業生は2万人近くいます。地域の皆様にずっと愛され続け、卒業生には現在の東坂市長や亀岡教育長もおられます。多くの皆様のおかげで、現在の素晴らしい住道中学校があります。ありがとうございます。

家庭訪問をよろしくお願いします

4月19日（金）～25日（木）に家庭訪問を実施させていただきます。お仕事等でお忙しいところ、調整いただいたご家庭も多くあるかと思えます。お礼申し上げます。また、教員には時刻を守るように指示していますが、それでも多少は前後するかと思えます。申し訳ありません。本校では、家庭訪問を通じて、お子様のことをお聞かせいただいたことが、今後の教育活動にプラスになるように考えています。短い時間ですが、よろしくお願いします。また、学校へのご質問等もお聞かせいただきまして、即答できないことにつきましては、一度学校に持ち帰り、後日回答させていただきますので、ご理解ください。

学校スケッチ&あったか光線コーナー

- ◇4月18日、全国学力・学習状況調査を3年生が、市到達度テストを1、2年生が受けました。当日は、朝から集中して受けていました。全国学力テストは、今年度大きく変わりました。今まで「知識中心のA問題」「活用（応用）のB問題」と国語A・B、数学A・Bと4種類のテストがあったのですが、今回はすっきりと国語、数学、それに加えて英語と3教科になりました。ところが、英語に「話すこと調査」が加わり、5分程度ですが、パソコンを使い、聞こえてくる問題に対して英語で答え、それがパソコンに録音されるというテストを実施しました。この準備がとても大変で、何度もパソコンのテストを行いました。市教育委員会の担当者の先生にも大いにお世話になりました。ありがとうございます。終わって、ホッとしています。
- ◇あるクラスの話。班替えが終わり、新しい班になって、学級委員の一言の場面になったそうです。そうしたら、その学級委員が「まあ、いろいろあるけど、みんな仲良くしよう。」と言ったそうです。それを聞いていた担任の先生が、その誠実な話しぶりにすごく感動して、わざわざ校長に言いに来てくれました。それを聞いていた、その学級委員の去年の担任の先生が、「〇〇くんの名前を校長先生、『ありがとう』に載せてください。去年からもすごく良い子なんです。」と言っていました。これだけ認めてもらおうと幸せですね。素晴らしい。
- ◇ある先生から「校長先生。僕のクラスの〇〇くんの事です。ある日にファイルの綴じ方を私がクラスの生徒に教えたのですが、その日に休んでいた子に、その〇〇くんが丁寧に教えていたのを見ました。」とのこと。優しいですね。素晴らしい。
- ◇生徒評議会でのこと。ある学級委員長の発言。「新しいクラスになって間がなくて、みんなどこか、よそよそしい感じがします。ぼく、学級委員なので何とかしたいと思って、何か言おうと思うのですが、どう言っているのか分からなくて…。」クラスのことを思って、悩んでいるこの生徒のことをその場で聞いていた担任の先生が校長に伝えてくれました。どちらも素晴らしい。